



# 桂小だより

1月号  
令和6年1月9日

KATSURA NEWS LETTER

横浜市立桂小学校

Web: <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/katsura/>

学校についての詳細や学校生活についてはHPをご覧ください。

E-mail: [y3katura@edu.city.yokohama.jp](mailto:y3katura@edu.city.yokohama.jp) 桂小学校HPのQRコードはこちら→



## 「令和の日本型学校教育」の実践をめざして

校長 田島 馨

明けましておめでとうございます。令和6年が始まりました。年の初めにあたりまして、桂小学校の子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様の御多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、昨年は5月に新型コロナウイルス感染症が5類に変更され、行動制限が無くなりました。それに伴い学校では、感染対策に留意しながらも、お互いにふれ合い、かかわり合う教育活動を積極的に取り入れてきました。運動会や宿泊体験学習、遠足など、従来のようにふれ合い、かかわり合う形に戻すことができ、うれしく思います。

11月号でも御紹介したように、全校遠足では、1年生から6年生までの異年齢集団で編成した縦割りグループで活動を行いました。実はその縦割りグループは、年間を通じて様々な活動を行っています。12月には「ふれあい外遊び」をグループごとに行いました。この活動は「異学年の仲間と共に遊ぶ活動を通して、いろいろな人と楽しく関わる喜びを育むとともに、互いに思いやる気持ちや仲間や相手に合わせて楽しく遊ぶことができる力を育てる」ことをねらいとして行うものです。各グループの5・6年生が事前に「リーダー会議」を行い、グループの誰もが楽しく遊べる内容を考えます。実施日の校庭では、「だるまさんがころんだ」や、「ドッジボール」「しっぽとりおに」などを楽しそうに行う姿が見られました。また、児童代表委員会である「桂っ子会議」で決まった取組の、「あいさつ運動」も行われました。私は毎朝正門前に立って挨拶をしていますが、そこに縦割りグループごとの「あいさつ隊」が加わりました。学年を超えて「おはようございます。」の挨拶を交わし合っている姿は、ほほえましく、すがすがしい気持ちにさせられるものでした。

国の中央教育審議会でも令和3年1月に「令和の日本型学校教育」に関する答申では、『知・徳・体を一体で育む「日本型学校教育」のよさを生かし、学校行事や児童会活動等を含め学校における様々な活動の中で異学年間の交流の機会を充実することで、子供が自らのこれまでの成長を振り返り、将来への展望を培うとともに、自己肯定感を育むなどの取組も大切である。』とされています。子どもたちは様々な人とのかかわりの中で、思いやりの心や自己肯定感を育むことが必要であり、前述したような学校での取組は、まさにそうした力をつけることにつながっていると考えます。

今年も「互いのよさを認め合い、生き生きと学び合う子」の育成を目指し、職員一同で取り組んでまいります。地域、保護者の皆様、桂小学校の教育活動への御理解と御協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

### 人権週間の取組

12月4日（月）～8日（金）を校内人権週間として、各学年に応じた教材を使い、人権についての学習を深めました。5日（火）には、校長より朝会で講話も行いました。

| 学年   | 取り組んだ教材      | 学年 | 取り組んだ教材                        |
|------|--------------|----|--------------------------------|
| 1年   | はしのうえのおおかみ   | 4年 | とってもいいね、わたしらしさ あなたらしさ          |
| 2年   | いわれるとうれしいことば | 5年 | こまっている人はいないかな                  |
| 3年   | わたしがすき       | 6年 | インターネット（SNSなど）を使うとき、意識しておきたいこと |
| 4・5組 | はしのうえのおおかみ   |    |                                |